

CASBEE[®]-建築(新築)

評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)東湊町プロジェクト	階数	地上10F
建設地	大阪府堺市堺区東湊町1丁101の一	構造	RC造
用途地域	第1種住居地域、準防火地域	平均居住人員	116 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年2月 予定	評価の実施日	2021年9月21日
敷地面積	947 m ²	作成者	大和ハウス工業株式会社 西日本中高層
建築面積	304 m ²	確認日	2021年9月30日
延床面積	2,172 m ²	確認者	大和ハウス工業株式会社 西日本中高層



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0 ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値	100%
②建築物の取組み	104%
③上記+②以外の	104%
④上記+	104%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.0

音環境	3.0
温熱環境	2.7
光・視環境	3.4
空気質環境	3.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.1

機能性	3.6
耐用性	2.9
対応性	2.9

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.9

生物環境	2.0
まちなみ	4.0
地域性	2.5

LR のスコア = 2.9

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.5

建物外皮の	4.0
自然エネ	3.0
設備システ	3.7
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.7

水資源	2.2
非再生材料の	2.4
汚染物質	4.4

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 2.3

地球温暖化	2.7
地域環境	2.3
周辺環境	2.1

3 設計上の配慮事項		
総合	室内環境を向上し、過ごしやすい環境を提供できるように配慮しました。	その他 特になし。
Q1 室内環境	自然光の効率的な利用に配慮しました。	Q3 室外環境(敷地内) 周辺のまちなみにバランスよく調和するように配慮しました。
LR1 エネルギー	省エネ基準をクリアし、設備システムの高効率化に配慮しました。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率を抑えて地球温暖化に配慮している。
Q2 サービス性能	高度情報化社会に積極的に対応するように配慮しました。	
LR2 資源・マテリアル	ODP=0の発泡剤を使用している。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	(仮称)東湊町プロジェクト	BEE	BEEランク
	建設地	大阪府堺市堺区東湊町1丁101の一部,101-3	1	B+
	主用途/延床面積	集合住宅 / 2,171.67 m ²		

2. 重点項目への取組み

重点項目	評価点	取組み度
CO ₂ 削減	3	● ● ● ● ●
みどり・ヒートアイランド対策	2	● ● ● ● ●
エネルギー削減	4	● ● ● ● ●
建物の断熱性	4	● ● ● ● ●
安全快適な暮らし	3	● ● ● ● ●
自然エネルギー利用	○	

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	-	風力	-	地熱	-		
	太陽熱利用	-	水力	-	バイオマス	-		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア

CO ₂ 削減	評価項目	スコア	評価点
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値	2.7	3
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目	スコア	評価点
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値	2.0	2
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価値	3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価値	2.0	
エネルギー削減	評価項目	スコア	評価点
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値	3.7	4
建物の断熱性	評価項目	スコア	評価点
建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値	4.0	4
安全快適な暮らし	評価項目	スコア	評価点
バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1. 1. 3」のスコアによる評価値	4.0	3
耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2. 1」のスコアによる評価値	3.0	
地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3. 1」のスコアによる評価値	2.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2. 3. 3」のスコアによる評価値	2.0	
自然エネルギー利用	評価項目	スコア	評価点
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値	3.0	○

4. その他

技術の名称	考慮事項
特になし。	
特に配慮した事項	
特になし。	